

令和4年度 第2回庁議

1 開催日時 令和4年5月7日(土) 9:30～10:30

2 出席者

玉城知事	企画部長	文化観光スポーツ部長
照屋副知事	環境部長	土木建築部長
池田副知事	子ども生活福祉部長	企業局長
政策調整監	保健医療部長	病院事業局長
知事公室長	農林水産部長	教育長
総務部長	商工労働部長	警務部管理官 ※

※警察本部長の代理で警務部管理官が出席

3 議題

(1) 審議事項

平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書(案)について

4 議事概要

《建議書策定の経緯及び建議書(案)についての説明》

・企画部長より説明(22分)。

【質疑等】

(知事公室長)

5ページの「情報通信産業『特別地区』」、「産業高度化『地域制度』」は統一なくていいのか。また、「産業高度化『事業革新促進地域』」が正式名称ではなかったか確認したい。

(企画部長)

総点検の時の書きぶりのとおり。後ほど確認する。

(総務部長)

15ページの日本国憲法に関する記述について、これまでに同様の表現がなされたことがあるのか。

(知事公室長)

これまでに言及したことはない。誤解を招かぬように、「日本国憲法に掲げる理念の追求に向け不断に取り組むこと」というような修文ではいかがか。

(企画部長・総務部長)

その方がよろしいかと思う。

(農林水産部長)

14・15 ページは 1971 年当時の文言を使っているのか。「県民本位の経済開発等～」の部分について、「開発」は現行計画の中では「振興」に置き換えていると思うが。

(企画部長)

14 ページについては、当時の建議書で掲げた4つの柱、これはカギ括弧でそのままの表現としており、「県民本位の経済開発」も当時の言葉で使われている。細かい意味での開発ということではなく、県民本位の経済の振興といった意味合いも含めていると理解して良いのではないかと思う。当時の考え方も尊重するという意味合いも込めて、カギ括弧で当時と同様とさせていただいた。

(土木建築部長)

15 ページの「沖縄を最大限活用すること」の意味は、平和の構築や平和の発信のために沖縄を最大限活用するとの理解で良いか。

(知事公室長)

そういう趣旨で理解している。

※審議事項については了承された。